

令和2年度7月臨時補正予算（案）の概要

国の第2次新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金等を活用して、アフター・コロナへ向けた地方創生、新たな付加価値の創出、全市ひかり化による新たな地域づくりを取り組む鳥取市新型コロナウイルス感染症地方創生対応「第4弾」「鳥取市未来づくりプロジェクト」事業費等を提案する補正予算案です。

1 一般会計補正予算

(1) 現計予算額	131,178,238 千円
(2) 補正額	3,912,222 千円

【補正額の財源内訳】

国県支出金 3,612,647千円 市債 296,200千円 その他 419千円 一般財源 2,956千円

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（以下「臨時交付金」という）2,474,778千円

(3) 補正後の額	135,090,460 千円	（対前年度6月補正後 33,510,069千円増、33.0%増）
-----------	----------------	----------------------------------

2 一般会計補正予算の主な内容

(1) 市民生活と地域経済を守り、支える

【感染防止を徹底】

○ 地区公民館感染症対策事業費（臨時交付金） 地区公民館（62館）への衛生用品等の追加配備	3,875千円	事業別概要P8
○ 保育園等感染症緊急包括支援事業費 市内保育園等（94施設）への衛生用品等の追加配備と配備支援	47,000千円	事業別概要P11
○ 新型コロナウイルス拡大防止支援金（臨時交付金） 感染防止のため店舗名の公表等に同意した事業に対する協力金	3,000千円	事業別概要P14
○ 放課後児童対策事業費 放課後児童クラブ（71施設）への衛生用品等の追加配備	32,167千円	事業別概要P27

【市民生活を守る】

○ ふるさと鳥取市県外学生支援事業費（臨時交付金） 本市から県外に進学した学生へふるさと宅配便により市内農産物を提供 （市議会委員会等の視察を中止した事業費を財源に活用）	24,000千円	事業別概要P5
○ ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費 低所得のひとり親世帯の生活を支援する国の臨時特別給付金を支給	242,317千円	事業別概要P10
○ 新生児みらい応援特別給付金事業費（臨時交付金） 特別定額給付金の対象とならない新生児を対象に本市独自で1人あたり10万円を支給	136,533千円	事業別概要P11

【事業継続を支える】

○ 障害福祉サービス事業所等支援事業費 生産活動収入が減少している就労継続支援事業所を支援	37,800千円	事業別概要P9
○ 路線バス運行継続緊急支援事業費（臨時交付金） 利用者激減の中で市民の移動手段を確保するため運行を継続している路線バス事業者を支援	220,000千円	事業別概要P24

(2) 明日を切り拓く（将来に向けた地方創生、アフター・コロナへ向けて）

【新たな暮らし、環境を整備】

○ 防災備蓄事業費（臨時交付金） 避難所の換気や熱中症対策に必要な資機材の配備	35,841千円	事業別概要P3
○ 健康器具系施設整備事業（臨時交付金） 3密に配慮した活動促進と健康維持増進を図るため屋外の公園に健康器具系施設を設置	40,000千円	事業別概要P25
○ 学校施設環境整備事業費（臨時交付金） 児童生徒の健康管理を行うための小中義務教育学校（全56校）へのサーマルカメラ等を配備	62,020千円	事業別概要P27
○ 修学旅行の計画変更に伴う支援事業費（臨時交付金） 修学旅行のキャンセル料が発生する場合に保護者への経済的負担を軽減	16,563千円	事業別概要P28

【裏面につづく】

【新たな付加価値を生み出す】

○ フードサポート事業費(臨時交付金)	2,370千円	事業別概要P2
食品ロス削減の取り組みに協賛する企業等からの寄附食材を生活困窮者へ配布する活動を支援		
○ コロナ克服商店等V字回復セール支援事業費(臨時交付金)	40,000千円	事業別概要P15
市内複数の業者が連携して取り組むキャンペーン等の売上回復に資する事業を支援		
○ インターネットショップ事業費(臨時交付金)	11,317千円	事業別概要P15
「とっとり市」利用促進キャンペーン(送料無料、30%OFFクーポン等)を実施		
○ 雇用維持・創出支援事業費(臨時交付金)	400,000千円	事業別概要P17
経営に打撃を受けた市内製造業の新たな取り組みに対して支援		
○ 企業立地促進補助金(臨時交付金)	30,000千円	事業別概要P17
地方へオフィス移転・新設を検討する事業者の視察や滞在経費また移転・新設に伴う経費を支援		
○ 砂の美術館V字回復推進事業費(臨時交付金)	17,595千円	事業別概要P18
砂の美術館において展示にテーマに合わせた3Dプロジェクションマッピングを実施		
○ 若者応援農の雇用支援事業費(臨時交付金)	6,500千円	事業別概要P20
収入を失った学生と人手不足の農業現場とのマッチングと学生のアルバイト代を一部支援		
○ 公共交通利用促進支援事業費(臨時交付金)	5,280千円	事業別概要P24
バス利用者等を対象に、景品付きスタンプラリーを麒麟のまち圏域で実施		
○ ガイナーレ鳥取Go! Go! Go! 応援事業費(臨時交付金)	1,934千円	事業別概要P31
ガイナレ鳥取の本市ホームタウンデーに合わせてチケットを555人に無料配布		

【全市ひかり化で新たな地域づくりを進める】

○ 超高速情報通信基盤整備事業費(臨時交付金)	2,173,352千円	事業別概要P6
鳥取市内全域において超高速通信網(光回線)を整備(令和3年度末までに全線開通)		
○ オンライン移住相談事業費(臨時交付金)	1,110千円	事業別概要P7
オンライン移住相談の環境整備と利用者モニターの募集		
○ スマート窓口システム構築事業費(臨時交付金)	39,732千円	事業別概要P8
来庁者の滞在時間を減らし混雑を緩和するための窓口手続き申請システムの導入		
○ 農業経営ジャンプアップ事業費(臨時交付金)	100,000千円	事業別概要P20
○ 林業経営ジャンプアップ事業費(臨時交付金)	16,000千円	事業別概要P21
○ 漁業経営ジャンプアップ事業費(臨時交付金)	16,000千円	事業別概要P21
農林漁業者に対してWEB商談、ICT機器等先端技術の導入を支援		
○ インフラ維持管理プラットフォーム構築事業(臨時交付金)	10,803千円	事業別概要P25
道路や水路などインフラの破損状況や災害情報を自治会がオンラインで通報・状況確認できるシステムの整備		

(3) 災害復旧事業費(6月豪雨)

・ 令和2年6月13～14日の豪雨により被災した施設復旧費			
林道	1路線	1,368千円	13,472千円
農業用施設	6カ所	8,980千円	
道路	5路線	3,394千円	
			事業別概要 P22、P23、P26

※詳細は、別紙「令和2年度7月臨時補正予算(案)事業別概要」のとおり

3 特別会計補正予算及び主な内容	現計予算額	補正予算額	補正後の額
(1) 公設地方卸売市場事業費	35,522千円	0千円	35,522千円
卸売取扱高が減少する中、市場土地使用料を減免するための財源更正			
4 企業会計補正予算及び主な内容	現計予算額	補正予算額	補正後の額
(1) 病院事業	9,843,173千円	25,682千円	9,868,855千円
PCR検査機の購入、重症者を受け入れるための病棟改修経費等による増			

鳥取市 未来づくりプロジェクト

第1弾 4月24日提案、可決 (4月臨時補正 約35億円)

中小企業者に低金利の融資制度を活用いただくための金融機関への預金七金や利子補助金を増額、保育施設・放課後児童クラブなどへの衛生用品の追加配備 など

第2弾 5月14日提案、可決 (5月臨時補正 約197.1億円)

相談体制の強化、特別定額給付金(一律10万円)の支給、学校への衛生用品の追加配備、事業に影響が出ている中小企業者・飲食店・タクシー事業者への支援 など

第3弾 6月8日提案、10日可決 (6月補正 約108.4億円)

保健所・医療機関の体制強化、福祉事業所などの感染防止支援、災害への備え、中小企業・製造業・施工業者への支援、将来を見据えた地方創生(子ども食堂、ミュージアム支援、観光V字回復、GIGAスクール等) など

緊急対策 第4弾(7月15日提案)

7月臨時補正予算 約39.1億円

第2次地方創生臨時交付金などを活用し、①市民生活と地域経済を守り、支え、②明日を切り拓く、切れ目のない、本市独自の取り組みを実行します。(6月豪雨災害復旧事業含む)

1 市民生活と地域経済を守り、支える

①感染防止を徹底します

- ・駅南庁舎など健診会場等、地区公民館への衛生用品等の追加配備 449万円
- ・小中義務教育学校、放課後児童クラブ、保育園などへの衛生用品等の追加配備 9,738万円
- ・感染防止のため店舗名等の公表等に同意した事業者に対する協力金 300万円
- ・市立病院へのPCR検査機の導入と重症者受入のための病棟改修(企業会計で外数) 2,568万円

②市民生活を守ります

- ・県外に進学した学生へふるさと宅配便で市内農産物を提供(市議会予算を減額して財源に活用) 2,400万円
- ・低所得のひとり親世帯の生活を支援する国の臨時特別給付金を支給 2.4億円
- ・特別定額給付金の対象とならない新生児を対象に本市独自で1人あたり10万円を支給 1.4億円
- ・生活困窮者自立相談支援の拠点である中央人権福祉センターの相談体制の強化 340万円

③事業継続を支えます

- ・生産活動収入が減少している就労継続支援事業所を支援 3,780万円
- ・利用者減のなか市民の移動手段確保のため運行継続している路線バス事業者を支援 2.2億円

2 明日を切り拓く(将来に向けた地方創生、アフター・コロナへ向けて)

①新たな暮らし、環境を整備します

【3密対策など社会環境の整備】

- ・市役所窓口等の3密防止のための床シートやパーティション等の配備 262万円
- ・避難所の換気や熱中症対策に必要な資機材の配備 3,584万円
- ・3密に配慮した活動促進と健康維持増進のため屋外の公園に健康器具系施設を設置 4,000万円

【教育施設などでの健康管理】

- ・児童生徒の健康管理を行うための全小中義務教育学校へのサーマルカメラ等を配備 6,202万円
- ・さじアストロパーク、仁風閣、やまびこ館などにタブレット型体温測定器等を配備 416万円

【新たな生活に対応する児童生徒への支援】

- ・修学旅行のキャンセル料が発生する場合に保護者への経済的負担を軽減 1,656万円
- ・生活の変化に伴う児童生徒の心の不安に寄り添う児童生徒相談員の増員 558万円

③全市ひかり化で新たな地域づくりを進めます

- ・市内全域において超高速通信網(光回線)を整備(令和3年度末までに全線開通) 21.7億円
- ・オンライン移住相談の環境整備と利用者モニターの募集 111万円
- ・来庁者の滞在時間を減らし混雑を緩和するための窓口手続き申請システムの導入 3,973万円
- ・農業者、林業事業者、漁業組合員に対してICT機器等先端技術の導入を支援 1.3億円
- ・道路や水路などの破損状況を自治会がオンラインで通報・状況確認できるシステムの整備 1,080万円

②新たな付加価値を生み出します

【地域資源の活用と発信】

- ・麒麟のまち圏域のパートナーシップPRや「新しい生活様式」を周知するステッカー等の作成 429万円
- ・ガイナレ鳥取のホームタウンデイに合わせて555人(Go!Go!Go!)にチケット無料配布 193万円

【多様な主体の連携促進】

- ・収入を失った学生と人手不足の農業現場とのマッチングと学生アルバイト代の一部支援 650万円
- ・食品ロス削減に協賛する企業等からの寄附食材を生活困窮者へ配布する活動を支援 237万円
- ・市内複数の業者が連携して取り組むキャンペーン等の売上回復に資する事業を支援 4,000万円
- ・交通事業者等が連携して取り組むスタンプラリーなど公共交通の利用回復事業を支援 528万円

【新たな雇用や価値の創造】

- ・経営に打撃を受けた市内製造業の新たな取り組みに対して支援 4億円
- ・地方へオフィス移転を検討する事業者の視察や滞在経費また移転に伴う改修経費を支援 3,000万円

【打って出る販売促進と観光需要の喚起】

- ・麒麟のまち関西情報発信拠点における関西圏での販売促進キャンペーンの実施 680万円
- ・「とっとり市」の再開に合わせた利用促進キャンペーンを実施(送料無料、30%OFFクーポン等) 1,132万円
- ・砂の美術館で展示テーマに合わせた3Dプロジェクションマッピングを実施 1,760万円
- ・観光事業者等が取り組む地域資源の掘り起こしや磨き上げに資する事業を支援 1,000万円

※主な事業を掲載

R2.7.8 鳥取市

